

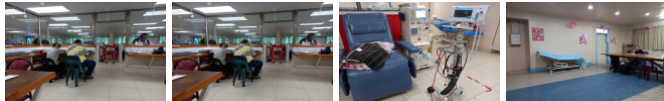
要請番号 (JL13924A24)

募集終了

3



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	H131 栄養士	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1 ・ 2025/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

財務省

2) 配属機関名（日本語）

サモア国立腎臓センター

3) 任地（ウポル島アピア） JICA事務所の所在地（ウポル島アピア）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バス+徒歩 で 約 0.3 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2005年に設立された国立機関で、腎臓病患者に対する透析サービスや診療、予防啓発活動を行っている。首都の他に、サバイイ島にも拠点があり、合計の透析装置は約30台。年々、新規患者も増えており、100名を超える患者が透析治療を行っている。予防部門においては、学校巡回による教育プログラムも行っている。年間予算は、約3,000万円。海外からの支援を得て、透析装置の増設や専門医の派遣等をしている。配属先のFacebookは[こちら](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サモアでは、非感染性疾患(NCDs)が深刻な問題になっており、食生活の改善などの重要性は高まっている。一方で、サモアには栄養士が要請できる機関がなく、栄養士がいない。そのため、糖尿病等患者に対する食事や栄養に関する指導や相談は、専門的な知識に乏しい看護師が行っている。2017年から2019年まで隊員1名を派遣し、患者に対する栄養・食事面の指導や相談支援、予防のための健康教育支援を行ってきた。引き続き、配属先から栄養士隊員による協力が求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 糖尿病患者など患者一人ひとりに対して、食事や栄養面のアドバイスを実施する。
- 学校訪問プログラム等の機会を通じて、生徒、地域住民に対する食事・栄養面からの予防啓発活動を行う。
- 同僚と協力して、上記活動に効果的な各種マテリアルを現地語で作成し、使用する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、プロジェクター、プリンター、文具など

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

医師、看護師約20名

活動対象者:

外来患者、地域住民

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(栄養士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：活動遂行のために必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】